

第1部

事業概要



平成30年度地域課題対応人材育成事業 「地域コアリーダープログラム」概要

1 目的

地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」は、多様な個人が能力を発揮しつつ、自立して共に社会に参加し、支え合う「共生社会」の実現に取り組んでいる。地域における共生社会を築いていくためには、住民や非営利団体、行政機関等による取組の充実が必要不可欠である。

こうした認識の下、平成27年度までの青年社会活動コアリーダー育成プログラムの成果を生かしつつ、各地

域で高齢者関連、障害者関連及び青少年関連の課題解決に向けた取組に携わる日本青年の先進事例のある外国への派遣及び外国において同様の課題解決に取り組む青年の招へいを行う。また、組織で活動する青年同士の交流を促し、各分野の課題対応に当たって必要な知識とともに、組織の運営、関係機関等との連携及び人的ネットワーク形成に当たって必要となる実務的な能力の向上を図ることを目的として実施する。

2 実施概要

本事業は、「日本青年派遣」と「外国青年招へい」により構成する。

(1) 派遣プログラム及び招へいプログラム共通

① 各分野について具体的なテーマを設定する。

高齢者関連活動：高齢者の自立支援に必要な連携

障害者関連活動：地域における障害者の社会参画の更なる拡大

青少年関連活動：子ども・若者の育成支援に関わる人材の養成

② 参加資格

- ・ 参加分野における活動歴が原則3年以上ある23歳から40歳までの者
- ・ 現在非営利団体を運営しているか、将来運営する意欲のあること
- ・ (日本参加青年に対しては、) 招へいプログラムに積極的に関わるとともに、本事業の経験を生かして社会活動を活発に行うことが期待できること

(2) 派遣プログラム(日本青年派遣)

① 派遣国・分野・派遣人数

派遣国	分野	派遣人数：合計27名
ドイツ	高齢者関連活動	派遣団長1名、派遣青年8名
フィンランド	障害者関連活動	派遣団長1名、派遣青年8名
ニュージーランド	青少年関連活動	派遣団長1名、派遣青年8名

② 日程

日程	内容
平成30年 6月29日(金)～7月1日(日)	事前研修
平成30年10月5日(金)～10月6日(土)	出発前研修
平成30年10月7日(日)～10月16日(火)	訪問国活動
平成30年10月17日(水)～10月18日(木)	帰国後研修

各国における各分野の先進的・特徴的な社会活動現場・関連施設などの訪問と意見交換及びホームステイを実施した。

(3) 招へいプログラム(外国青年招へい)

① 招へい国及び人数

招へい国	外国参加青年数： 合計27名
フィンランド	高齢者関連活動3名、障害者関連活動3名、青少年関連活動3名
ドイツ	高齢者関連活動3名、障害者関連活動3名、青少年関連活動3名
ニュージーランド	高齢者関連活動3名、障害者関連活動3名、青少年関連活動3名

② 日程

日程	内容
平成31年2月12日(火)	来日
平成31年2月13日(水)	開会式、基調講演、政府職員による講義、歓迎会
平成31年2月14日(木)	都内体験(日本文化体験)、自主研修、NPOマネジメントフォーラム(日本参加青年)
平成31年2月15日(金) ～18日(月)	NPOマネジメントフォーラム
平成31年2月19日(火) ～24日(日)	地方プログラム 高齢者関連活動：熊本県 障害者関連活動：大分県 青少年関連活動：鳥取県
平成31年2月25日(月)	分野別成果発表会、成果評価会、修了式、歓送夕食会
平成31年2月26日(火)	帰国

日本国内の社会活動現場・関連施設などの訪問と、意見交換及びホームステイを実施した。

(4) プログラム実施

派遣プログラム、招へいプログラムとも、内閣府との契約により、一般財団法人青少年国際交流推進センターが実施に当たった。